ふれ愛たいむず

新旭公民館内
新旭青少年育成学区民会議
令和８年10月23日発行
ＴＥＬ　２５－５５００

「食べるの大好きっ子」

静里なのはな園

過ごしやすい気候になり、子ども達の食欲もますます旺盛になってきました。静里なのはな園の子ども達は、給食室の窓をのぞいて「今日の給食はなにかな？」と楽しみにしています。そのような子ども達の食の様子をご紹介します。

～おなかがすいたね、さあ食べよう！～

毎日の生活リズムを大切にしています。
のびのびと活動し、お腹が空く感覚も感じられるようにしています。
幼児クラスになると、毎朝の体操で身体を起こし、元気に一日をスタートしています。



～楽しいひとときに、みんなで食べるとおいしいね～

「いいにおい」「よく噛んで食べると甘くなるよ」「シャキシャキ音がするね」など、五感を使って食事を楽しんでいます。また、苦手な食べ物があっても、友達がおいしそうに食べる姿をみて、「ちょっと食べてみようかな」と、口にできる子も増えています。

～ピカピカの魔法～

お皿が空っぽになると、「ピカピカになったぁ！」と満面の笑みの子ども達です。「すごいな」と喜び合っています。お腹も心も大満足の給食タイムです。

～育てる・収穫する・調理する・食べる～

用務員さんに教えていただきながら、畑の土つくりから始め、水やりや草むしりなどの世話をし、保護者の方と毎朝見に行く子もいます。小さな実がついた時には大喜びでした。食育リーダーさんやサポーターさんにお世話になり、包丁やピーラーなどを使って調理体験もして、自分達が育てた野菜の味は格別でした。





～秋刀魚をさばこう！かわいそうからありがとうへ～

５歳児になると、一人一匹の秋刀魚を三枚におろしていただいています。秋刀魚を前に真剣そのものの子ども達です。「目がある。口も。あっ舌もある」と言いながら、とても慎重に調理しました。「人も魚もたった一つしかない命。命をいただくからありがとうの気持ちで手を合わせて『いただきます』と言うんだよ」と、食育リーダーさんから教えていただきました。この他に給食で旬の物をいただいたり、料理教室では出汁やお米について学んだり、また、味噌つくりをしたりなどもしています。これからも五感を使っていろいろな食材にふれ、友達と一緒につくって食べる喜びを通して、生涯の健康の土台となる「豊かな食の経験」を積み重ねていきたいです。



早寝早起き朝ごはん

地域活動栄養士会
西川　智子

毎日の朝ご飯しっかりたべられていますか？1日のスタートは朝ご飯から脳に必要なエネルギーを与えて元気な1日を過ごしましょう！暑い夏もおわり食欲の秋、季節の野菜を美味しくいただきましょう。

半端に余った野菜など上手く利用して一品のおかずを

☆かぶの葉とじゃこ・油揚げのしょう油炒め

材料：（作りやすい分量）

かぶの葉	：4～5枚（300g）
油揚げ	：1/2枚
ちりめんじゃこ	：10g
白ごま	：大さじ1/2



① かぶの葉は1㎝～2㎝、油揚げは細切りにし、熱湯を回しかける。
② フライパンにサラダ油大さじ1/2とちりめんじゃこを混ぜる程度に炒め、かぶの葉を加えしんなりするまで炒める。
③ 油揚げを加えしょう油大さじ1を回し入れ水気がなくなるまで炒め仕上げにごまをふる。

☆野菜のラーバーツアイ風

材料：（作りやすい分量）

キャベツ	：150ｇ	大根	：100ｇ
大根葉	：40ｇ	人参	：50ｇ
鷹の爪	：1本	しょうが	：15ｇ

① キャベツはザク切りに、大根は小さい目の乱切りにし、葉は小口切りにし人参は薄切にする。
② ①をボールに入れ塩大さじ1/2を加えよく混ぜ水気がでるまでおいておき布巾でつつみ水気をよく切る。
③ ごま油大さじ2・鷹の爪・しょうが・砂糖大さじ2・酢大さじ3をまぜ合わす。
※かぶやかぶの葉・白菜などの野菜を組み合わせてみてください。

ストップ足形設置





ストップ足形の設置は重要な交通安全対策の一つとして通学路や信号のない交差点などに設置しています。これにより、運転手は「ここに子ども達が通るかもしれない」という認識を持つことができ、安全運転を促進する効果も期待できます。また、ストップ足形を設置することで、地域全体が交通安全に対する意識を高め、子ども達が安心して通学できる環境を整えることが出来ます。地域全体で子ども達を見守り、育てていく意識をもって、地域の皆さんと共に力を合わせて交通安全を願い、安心、安全な地域を築いていきたいものです。





標語のプランター作成

町内の小中養護学校から応募いただいた「明るい地域づくり」の標語の優秀作品を7月25日（土）に町内の小学生と委員が一緒に標語のプランターを作りました。子ども達それぞれが、イラストを描いて、素敵な標語のプランターが出来上がりました。町内の子ども園・小中養護学校に花を植えてお届けします。





滋賀県子ども・若者育成支援強調月間がはじまります



滋賀県で11月を子ども・若者育成支援推進強調月間とし、高島市でも子ども・若者への支援や見守りを強化しています。地域の皆さんの温かい眼差しや声かけが何よりの力になります。「こんにちは」、「いってらっしゃい」といった日常の挨拶や温かい声かけは、子どもたちに大きな安心感を与えます。11月の強調月間に向けて未来を担う子どもたちの安全と成長を地域のみなさんで支えていきましょう。みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。

クリーンアップ作戦2026

11月21日（土曜日）
午前9時スタート

新旭青少年育成学区民会議では、「地域の子どもは、地域みんなで育てる」をスローガンに、家族・学校・地域が一体となった活動を推進しています。その大切な取り組みの一環として、今年もクリーンアップ作戦を実施します。日頃からみんなが利用する駅周辺をきれいにし、子どもたちが安心して暮らせる快適な街にしていきたいと思います。



新旭青少年育成学区民会議